

2022年度 ダイナック健康経営レポート

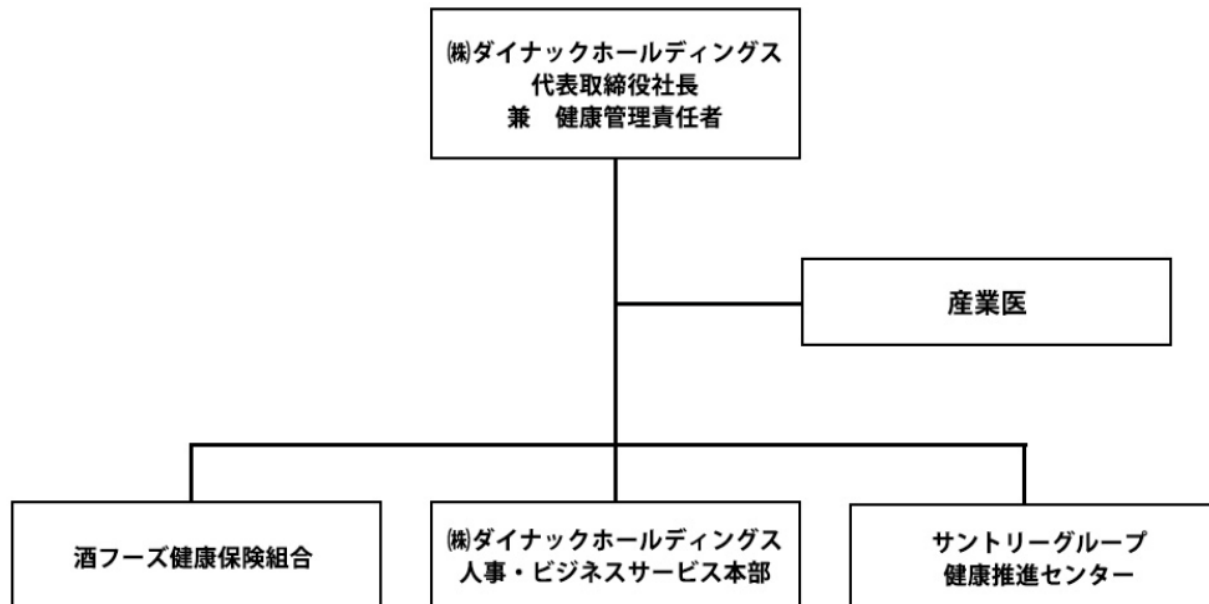
ダイナックグループの目指す“健康経営”について

2022年に経営トップが健康管理最高責任者に就任し「健康経営宣言」を行いました。

健康経営宣言

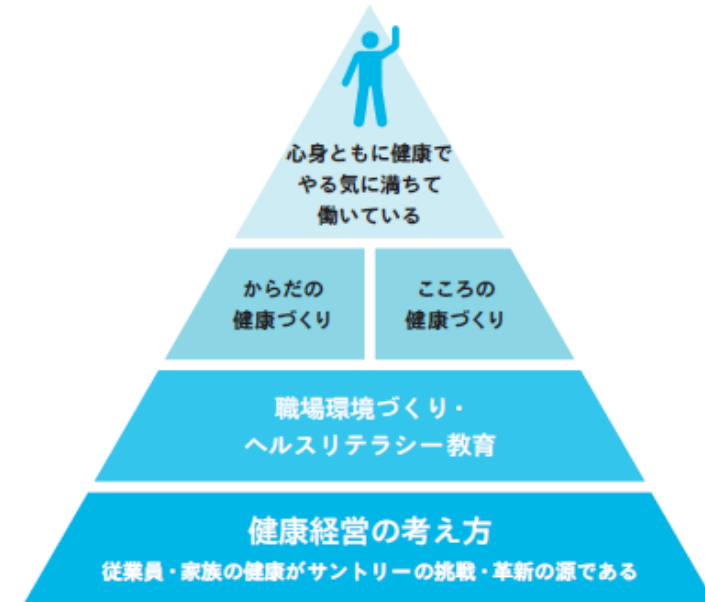
本物の感動体験を味わってもらうために、食の新たな可能性を創造し続ける企業として、まずは当社の全従業員が心身ともに健康でやる気に満ちている状態を目指します。

健康推進体制



基本方針

- 職場の環境整備や働き方改革を通して、従業員の健康基盤づくりを推進します。
- 従業員への健康情報の提供や個別支援を通して、ヘルスリテラシー教育に取り組みます。
- 生活習慣の改善とともに予防、早期発見、両立支援など身体の健康づくりを推進します。
- 一人ひとりがメンタルヘルスを理解し、適切に心のケアができるよう支援します。
- 取り組みを通して従業員と家族の“人間の生命の輝き”の実現を目指します。



健康相談対応の体制

全従業員を漏れなくサポートするため、看護職が全事業所を分担して受け持つ担当制を導入しています。担当の看護職が社員からの相談窓口となり、産業医、メンタル専門医などが連携して社員の相談に対応し、健康に就労できるような支援を行います。

また、社内の産業保健スタッフだけでなく、外部相談窓口として、プライベートな家族の問題も含めて相談ができる相談窓口や、24時間365日医療相談ができるオンラインサービスFirst Callを設置しています。



社内相談窓口

看護職

健康面談など社員との日々の接点を通して社員の一番身近な存在としてサポートします。

産業医

統括産業医を中心に、定期健診の事後措置や各種面談指導や治療と仕事の両立支援などを行います。

メンタル専門医

職場のメンタルヘル스에精通した精神科医が産業医や看護職と連携し、従業員をサポートします。

社外相談窓口

EAP

プライベートや家族の問題など様々な悩みについて社外のカウンセラーに相談できる外部サービス

チャット型医療相談サービス

24時間365日チャットやテレビ電話で気軽に医師に健康相談ができるオンラインサービス

臨床心理士

心理学の知識に基づいたカウンセリングを行い、悩みを抱える社員をケアし、問題を解決できるよう支援します。

*1 EAP：酒フーズ健康保険組合が提供する「ファミリー健康相談」を利用、各種健康相談や対象疾患の専門医案内・セカンドオピニオン取得の手伝い等を行う

*2 臨床心理士：酒フーズ健康保険組合が提供するメンタルヘルス・カウンセリング事業、電話及び面談にてカウンセリングを行う

健康経営の重点項目と目標値

ダイナックでは以下を目標に掲げ、各種施策に取り組んでいます。

	項目	単位	21年度	22年度	30年度目標
健康診断	健康診断受診率	%	99.7	100.0	100
	再検査・精密検査受診率	%	20.0	44.1	100
	適正体重者率	%	63.0	63.8	80
メンタルヘルス	ストレスチェック受診率	%	85.4	79.6	100
	非高ストレス判定率	%	91.4	86.8	95
生活習慣	ヘルスリテラシー（すでに改善に取り組んでいる割合）*	%	—	14.8	50
	禁煙 非喫煙率	%	58.2	58.5	80
	運動習慣 週2回以上の運動習慣の定着率	%	21.7	23.1	80
	睡眠 睡眠で休養が取れている人の割合	%	67.4	54.4	90
働きやすさ	今の会社で働いていることにどの程度満足していますか （ワークエンゲージメント）*	点	63	57	80
	年間有給休暇取得日数	日	8	10.4	15
	年間有給休暇取得率	%	45.7	53.9	80
	月平均残業時間	時間	24	26	15
	平均勤続年数	年	12.7	13.8	
	労働災害による死亡者数	人	0	0	0

*ヘルスリテラシー：「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか」の質問に「既に改善に取り組んでいる」と回答した人の割合

ワークエンゲージメント：「今の会社で働いていることにどの程度満足していますか？」の設問で判定。

回答スコア1～5を100点満点（1=0点、2=25点、3=50点、4=75点、5=100点）に換算し、実績値はこの設問の平均点数。

従業員への働きかけ

公私ともに健康でやる気に満ちた「ウェルビーイング」な状態を目指すために、従業員が自ら取り組むべき項目を具体的に掲げ、健康意識を醸成するためのヘルスリテラシー教育を積極的に展開しています。

1. 定期健康診断・再検査の受診

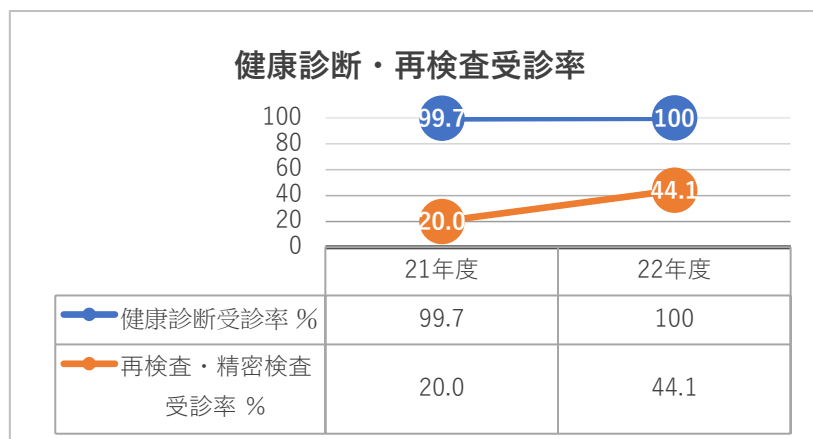
健康診断の確実な受診

【目標：健康診断受診率100% 再検査・精密検査受診率100%】

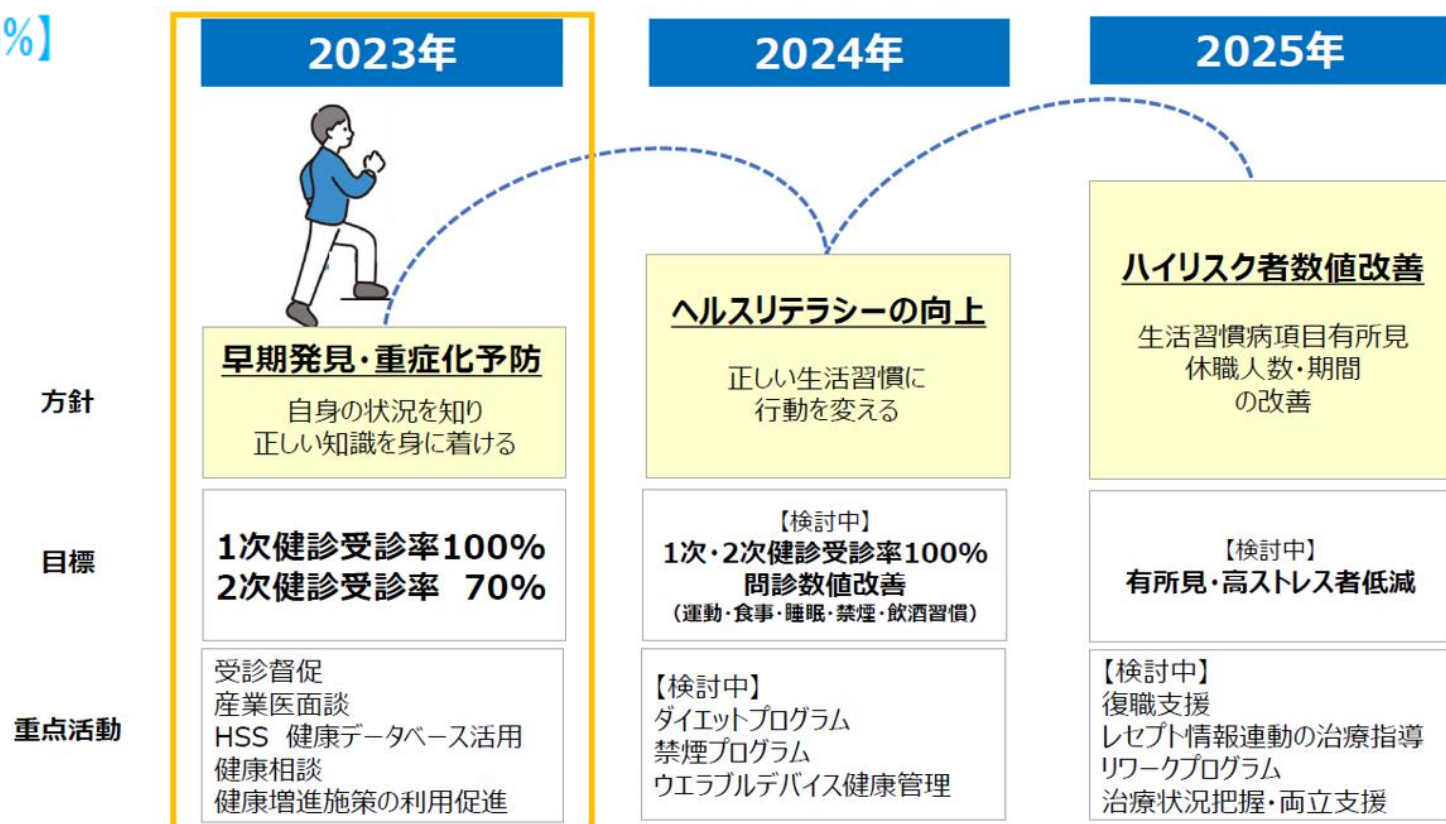
22年度は健康診断受診率100%達成。

再検査・精密検査受診率：44%

23年70%、24年度100%を目指し取り組みます。



中期目標



2. 健康的な生活習慣の継続

運動習慣改善の取組み【目標：運動習慣のある従業員の割合80%】

グローバルウォーキングイベント「One Suntory Walk」

「One Suntory Walk」は全世界のグループ会社と一緒に毎年開催しているウォーキングイベントです。参加者が1か月間一体となって健康意識を高め、運動習慣を身につけることができるものです。

参加者数に応じてサステナビリティ活動に取り組む団体に寄付する仕組みです。



従業員と家族向け「ソフトバレーボール大会」

国内のグループ会社従業員とその家族を対象としたソフトバレーボール大会を、全国8会場で開催。

合計1万人以上が参加し、普段顔を合わせる機会の少ない従業員同士が、スポーツを通して直接コミュニケーションをとりながら一体となれる貴重な機会となり、大いに盛り上がりました。

全サントリーアンよ!!
OMOROI
でつながろう!!

体力測定会

自身の現状を正しく理解し、行動変容に繋げてもらうため、体力測定を開始。

従業員や家族が参加する全国のソフトバレーボール大会でも、体力測定会を実施し、幅広く「気づき」の提供をしています。



ダイナミックの健康経営で解決したい経営課題

